

2. 自治会に活用できる SNS と活用方法

一般的に使用されている SNS の中から自治会で活用できるアプリ、活用方法を下記に記載いたしました。

それぞれに特徴があるので、参考にすることで「やりたいこと」に適したアプリを選ぶことができます。

1. LINE



(1) 個人 LINE

特徴

個人間でつながるアプリケーション

拡散性はなく、友人・知人・家族との連絡に用いられることが多い

活用方法

自治会の役員でグループを作成し、自治会の情報共有として活用する。

メリット : 情報伝達の迅速化、会議の削減、情報の共有化

プッシュ型情報発信（見に行かずとも通知が届く）

デメリット : 個人アカウントを共有する必要があるため、不特定多数とグループを組むことに向かない。

(2) 公式 LINE

特徴

企業・団体として作成する LINE アカウントのこと

個人のアカウントと異なり、登録した全員に情報共有が可能であり、各々は連絡先を知ることはない。また、一方通行な通信や、自動配信なども可能であり、LINE 画面下部に固定で表示されるメニュー（リッチメニュー）を配置することもできる。

個人 LINE と異なり有料プランもある。

活用方法

自治会員全体への情報発信、電子回覧板的な役割も可能

リッチメニューから自治会情報や、行政情報へのリンクも可能

メリット : 情報伝達の迅速化、会議の削減、回覧等の電子化

自治会員全員を対象とすることも可能

デメリット : 無料の場合通数の制限あり、登録者の把握ができない、立ち上げ時に設定・操作など慣れが必要

2. 自治会に活用できる SNS と活用方法

(3) オープンチャット

特徴

目的ごとに作成できる自由なグループのこと

個人LINE と異なり、友達になっていなくてもトークが可能

活用方法

自治会員全体への情報発信、オープンチャット内での自治会員のやり取り可能

メリット : 情報伝達の迅速化、会議の削減、友達にならず実施可能

自治会員全員を対象とすることも可能

デメリット : パスコードを設けることで、参加者を限定できるが、双方向の通信ができるため人数が増えると内容を調整することやルール作りが必要となる。

2. LINE WORKS



特徴

企業内での情報共有を目的としたアプリで、ユーザー間のトーク、音声通話、スケジュール共有、データ共有などが可能でLINE と同様の操作感が特徴

活用方法

自治会役員間での情報共有や、スケジュール管理が可能となる。

役員交代にてアカウント引継ぎし、自治会に関係するデータの引継ぎをする。

メリット : 情報伝達の迅速化、会議の削減、データの共有、スケジュールの共有

有料プランでは、ドライブの利用も可能

デメリット : アプリ導入が必須、非営利団体特別プラン終了で利用制限あり

管理者の知識が必要

3. Facebook



特徴

個人であれば実名登録が基本のアプリ

誰でも検索が可能であり、写真と文書で自由に投稿が可能

活用方法

自治会で行った活動を報告する。また、これから行う活動について告知する。

2. 自治会に活用できる SNS と活用方法

- メリット : 自治会活動の見える化、未加入者へも活動内容を宣伝可能
イベント実施についても会報誌と別に周知可能
LINE の次に利用されているアプリ
- デメリット : LINE のような情報共有はできない。アカウントの引継ぎが必要
既存の会議・会報誌での情報発信に + α 程度の機能

4. X (旧 Twitter)



特徴

- 140 字の文字制限の中、誰もが一言から気軽に投稿できるアプリ
Facebook に比べて気軽に発信が可能で、情報の拡散性が高い

活用方法

- 自治会で行った活動を報告する。また、これから行う活動について告知する。
発信時に自治会で起きていること（イベント）について発信する。

- メリット : 自治会活動の見える化、未加入者へも活動内容を宣伝可能
現在の状況についても発信が容易、Facebook より心理的負担が少ない
- デメリット : 文字数等の制限あり、利用者層の中心が 30 代以下
文字数制限等の解除には別途 X Premium への加入が必要
拡散性が高いため、自治会アカウント運用者のモラルが必要

5. Instagram



特徴

- 画像や動画だけで気軽に投稿ができ、ユーザー同士で共有できるアプリ
画像で一覧が表示されるため、画像・動画に強く、単体での拡散性が低いため、
他の SNS と連動しやすい

活用方法

- 自治会での活動の様子や、これから行う活動について写真や動画を中心に報告する。
地域で発見した景色やイベントなどを発信する。

- メリット : 画像・動画中心のため、目につきやすい、拡散性が低い
景色や文化施設のある自治会に向いている。
- デメリット : 拡散性が低く、自治会員外が見る可能性が低い。文書ではなく画像中心
利用者層の中心が 20 代以下

2. 自治会に活用できる SNS と活用方法

6. BAND



特徴

グループでのお知らせや、日程共有・出欠管理など、グループでの運用に特化したアプリ。操作感がLINEに近い。

活用方法

自治会役員間でのトーク、日程管理、出欠管理などに使用可能

メリット : 出欠確認など管理が容易、操作感がLINEに近い、グループごとに管理ができるため、自治会に属する複数のグループを作成・管理可能、無料LINEアカウント利用可能

デメリット : アプリの導入が必要、初期設定が必要、国内での知名度が低い